

市内で使える 五所川原市地域振興券!!

原油高や物価高騰等の影響を受ける市民生活を支援するとともに、コロナ禍の影響を受け続けている市内の消費喚起につなげるため、9月1日時点の市民の方に5,000円分（500円券×10枚）、また、マイナンバーカードの普及促進を図るためにマイナンバーカード取得者には3,000円分（500円券×6枚）、合わせて最大8,000円分の市内の店舗で使える商品券「五所川原市地域振興券」を11月初旬から順次郵送しています。

使用期限がありますので、忘れずにご使用ください。

取扱店舗ステッカー



使える店舗

同封のチラシ、もしくは専用ホームページ（<https://gosho-shinkouken.com/stores/>）にてご確認ください。

また、取扱店舗にはステッカーやポスターが掲示されていますので、ご確認ください。



9月2日以降に、マイナンバーカードを受け取った方へ

3,000円分の地域振興券を順次郵送しています。11月14日以降に受け取った方は、市民課・各総合支所にて窓口交付または郵送しています。

地域振興券の取扱を希望する事業者の方へ

取扱店舗チラシには掲載されませんが、取扱店舗は令和5年1月16日(月)まで募集中です。希望する場合は、上記ホームページからご登録ください。



問い合わせ先…商工観光課 内線2556

今月号の表紙

今月号の表紙は、台湾から自転車観光で訪れている観光客がりんごの収穫体験を行う様子です。

10月23日、市内高野の富士りんご園（富士寛美代表）には、津軽地域を自転車で巡り、青森のりんごや紅葉を楽しむツアーとして15人の観光客が訪れ、雨をものともせず、りんごの収穫を楽しみました。

富士代表は、五所川原市サイクリング協会の会長も務めている縁で、以前から一般社団法人サイクルエクスプローラーあおもりが企画する台湾からのツアー客と交流があり、園内には日台友好の交流記念樹（ふじ）が植栽されています。

参加者の帳弘毅さんは「以前も訪れていて、富士さんと再会でできてうれしい。青森のりんごは大きくて、ジュシーでおいしいので、幸せな気持ちになる」と笑顔で話しました。

〔たわわに実った 台湾との交流のりんご〕

富士代表は「再び来てくれてうれしい。人口減少の中で、市の交流人口の増加につながるよう協力していきたい」と話しました。



サイクリングロードを自転車で走る観光客